

Global C&I (Credit and Incentives)

—海外における優遇措置の活用—

各国のCreditおよびIncentiveを活用し、キャッシュフローの改善
および実効税率の最適化を図るとともに再投資のための原資を確保する

デロイト トーマツのGlobal Investment and Innovation Incentives (G³) チームは、企業の状況に合わせて、各国政府が提供する優遇税制や補助金等のCreditおよびIncentive (C&I) の効果的な活用について、戦略の策定から実行に至るまで専門的な助言提供を行います。

C&I活用における企業の課題

現在、日本を含めた世界各国において、研究開発・イノベーション・その他の事業投資を促進するためのさまざまなC&Iが提供されています。特に海外市場に進出する企業にとっては大きな財務メリットにつながる可能性があります。

しかしながら、進出先国でC&Iを十分に確認・活用できている企業は多くありません。また、戦略物資の生産支援、カーボンニュートラルの達成等を目的とした新たなC&Iが日々各国で導入されている一方で、これらの情報を収集、管理、実行に移すことは非常に複雑かつ困難です。

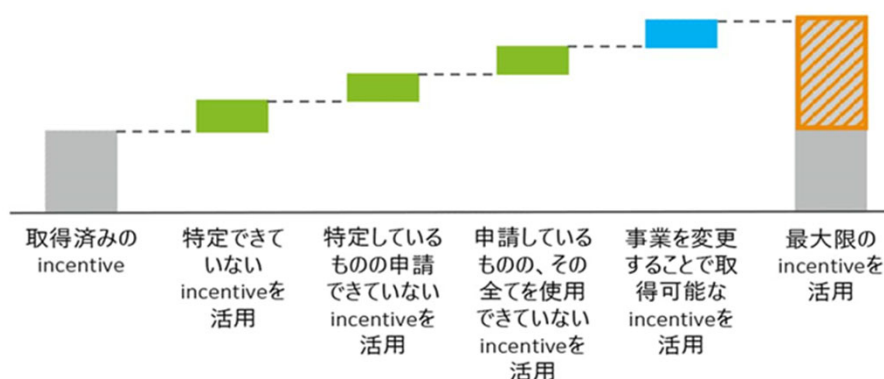
海外におけるC&I活用に係るG³のソリューション

デロイト トーマツのC&I専門チーム「G³」は、世界150を超える国・地域に広がるデロイトのグローバルネットワークと蓄積された知見を活用し、企業が取得可能なC&Iを最大限に活用できるよう以下の助言を提供します。

- 各国の最新C&I情報の網羅的な収集と分析
- 企業のニーズに応じた最適なC&I戦略の策定
- C&I活用の具体的な実行支援とフォローアップ

まずは、世界各国で活用可能なC&Iに漏れがないか、またどのようなインセンティブを取得できるかについて、デロイト トーマツのC&I専門チーム「G³」がハイレベルでチェックを行うことが可能です。これにより、企業が見逃していた潜在的なC&Iの機会を特定し、最大限に活用するための第一歩をサポートします。

■現時点で取得しているIncentiveと最大限のIncentiveを活用した際のギャップ (イメージ)



< 具体的な検討例1 > C&I活用によるキャッシュアウトの削減およびキャッシュインの創出

企業が利益を確保し、投資を拡大するためには、短期間で効率的にグループ全体のキャッシュアウトを削減し、キャッシュインを増やすことが重要です。キャッシュフローの改善手段として、C&I（優遇税制や補助金など）の活用を検討することは、企業にとって財務的なインパクトを踏まえると非常に有意義といえます。

C&Iは、各国政府が既に導入している優遇税制や補助金制度を活用することでキャッシュフローを改善する手法です。これは、近年話題となっているような過度なタックスプランニングとは異なり、適切に活用する限り、企業のレピュテーション（評判）リスクを伴うことはありません。



< 具体的な検討例2 > 将来を見据えたC&I戦略

まずは目先のIncentiveを取得することが優先されますが、将来的には経営判断を行う際にC&I戦略をひとつの重要な検討要素として取り入れることが望ましいと考えます。

以下に具体的な事例案を紹介します。

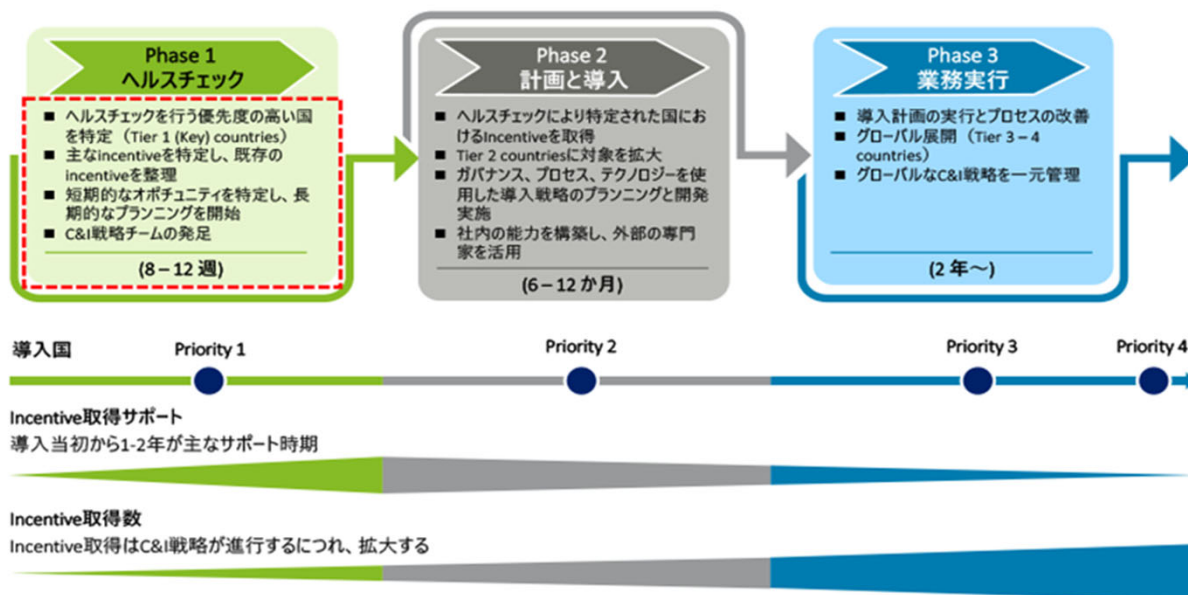
■ 投資を行うことにより取得可能となるIncentive例



現実的かつ優先順位を付けたC&I戦略の策定をご提案

C&I制度の多くは、各国の地方自治体や地域政府が独自に運営しているため、それらを最大限に活用するには非常に複雑な作業が伴います。企業にとって、各国で適切な制度を特定し、その内容を正確に理解したうえで、さらに優先順位を付けることは、時間と労力を要する困難なプロセスです。その一方、これらを十分に理解し、適切な戦略に基づいて活用することができれば、企業にとって大きなメリットを生み出す可能性があります。デロイト・トーマツのG3チームは、事業規模や該当国におけるIncentiveの規模の規模といった観点から、企業が優先的に検討すべき拠点（国）や制度を提案します。また、申請書類の作成から申請プロセス全体に至るまで、一貫したアドバイザリーサービスを提供し、企業のC&I活用を全面的にサポートします。

■具体的なプロジェクト進事例



▲Phase 1において、最優先国における潜在的なC&I情報を整理します。その情報を基に、Phase 2において取得すべきC&Iを選定し、長期的な視点でC&I戦略を策定・実行に移します。

Deloitte.

デロイト・トーマツ

デロイト・トーマツ税理士法人 / デロイト・トーマツ行政書士法人

Tel 03-6213-3800 (代)

email tax.cs@tohmatu.co.jp

会社概要 www.deloitte.com/jp/tax

税務サービス www.deloitte.com/jp/tax-services

デロイト・トーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト・トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト・トーマツ リスク アドバイザリー 合同会社、デロイト・トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト・トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー 合同会社、デロイト・トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト・トーマツ グループ 合同会社を含む）の総称です。デロイト・トーマツグループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内約30都市に2万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト・トーマツグループWebサイト、www.deloitte.com/jpをご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツリミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてののみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/aboutをご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来180年の歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をバース（存在理由）として標榜するデロイトの約46万人の人材の活動の詳細については、www.deloitte.comをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュート マツリミテッド（DTTL）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家に相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください
<http://www.bsigroup.com/clientDirectory>